2024/3/8

横浜市立市ケ尾中学校 学校だより3月号 Vol.153

市ケ尾中Times

http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/ichigao

<学校教育理念>

発行者:校長 竹下 恭子 市ケ尾中 Tel 045-973-3400



PINK SHIRT DAYへの取組 💋



寒暖の差が激しかった2月が過ぎ、暖かい春の日差しを感じる毎日です。 どの学年も学習のまとめや学年の行事を通してこの1年を総括し、さらに次年 度に向けた様々な準備をしています。3年生は公立・私学ともに受検(験)を 終え、卒業式を残すのみとなりました。仲間と過ごす日々をとても大切に過ご している3年生の様子がとても微笑ましく感じられます。

さて、先月「PINK SHIRT DAY2024~市中から発信 いじめをなくそ う~を生徒会本部を中心に全校で展開しました。カナダの男子生徒がピンク のシャツを着ていたことでいじめに遭い、それを見た上級生が自分たちもピ ンクのシャツを着て、いじめをストップさせようとしたことから、今では世界 180か国以上が賛同するワールドアクションとなっています。市中では、昇降 口を使ってそれぞれが考えるアクション、いじめについて思うことを付箋に



書き、シャツに模った模造紙に貼りました。「違いを認め合う」「人の気持ちを考えて」「他人のことを考えて行動」「笑顔を 絶やさず、コミュニケーション」など、生徒と職員、それぞれの思いが掲示されています。言葉で伝えるアクション、自分 の日常のちょっとした行動に取り入れていきたいものです。

◇◆市ケ尾中ブロック あいさつについてのアンケート調査◆◇ ~ご協力ありがとうございました~

市ケ尾中ブロック(東市ケ尾小、荏田西小、市ケ尾中)では、「笑顔とあいさつがあふれる子ども」を共通の目標として、 生徒の委員会活動や、学校運営協議会で度々あいさつについて取り上げてきました。年末の「学校だより」にてお伝えし たとおり、3校の児童・生徒、保護者及び地域の皆様(一部)を対象として、あいさつの現状や課題についての考えやご意 見を調査するアンケートを実施いたしました。アンケートには約2,300人を超える回答をいただき、改めてこの件に関 する皆さまの意識の高さを伺うことができました。ご協力いただき、本当にありがとうございました。

市中生の傾向ですが、「家族、友達、学校や地域で『おはよう』のあいさつをする」と回答した割合が高く、「自分から進 んでする」という質問にも「とても思う」「すこしそう思う」を合わせると、全体的に高い結果となりました。また、保護者や 地域の方もあいさつを交わすことを大切なこととしてとらえている回答の割合が90%を超えており、生徒の回答と重な る結果となりました。しかし一方で、「地域の子どもたちは現在あいさつができているかと思いますか」という質問には 「少し思う」と「あまり思わない」と回答した割合が高く、生徒の結果と違った回答となりました。保護者の皆さまからは「 小中合同のあいさつ運動については知っていたが、今回このアンケートをとったことで、色々再認識した。相手を思い やるあいさつができるように家族とも話していきたい「あいさつは自然と気持ちから出るものなので、徹底より推進の ほうが良いと思う」「子どもと大人が一緒にかかわれる取組、イベントがあるとよい」など、本当に多くのご意見をいただ きました。結果の詳細は別の形で生徒や皆さまにお伝えし、今後も学校、地域の取組に生かしていく予定です。

2年生 課題探究学習に向けて 学習発表会

2月22日(木)に課題探究の事前学習発表会が体育館でおこなわれました。各クラスの班ごとに京都の様々なスポットや寺院などについて詳しく調べたことを、プレゼンテーションソフトを使い学年全体で発表し合いました。多くの画像を取り入れわかりやすい発表やクイズを入れた参加型の発表、バスガイドや海外の観光客、リポーターなど演技を入れた発表など班ごとに様々な工夫があり、とても楽しい発表会となりました。生徒たちにとって、当日行きたいスポットが多くできたのではないでしょうか。



最後に課題探究学習のスローガンが実行委員や有志の生徒たちが作成した華やかなスローガン旗によって発表され、 多くの生徒から歓声が沸きました。今後も平和学習など様々な事前学習をおこなっていく予定です。

今回の発表会でよかった班が生徒たちの投票によって選ばれ、選ばれた班には来年度の保護者説明会の場で発表してもらう予定です。是非ともご覧ください。(2 年学年主任)

| 年生 | 自然教室に向けて

1年生は2年生で行われる自然教室へ向けての準備を始めています。2月22日の学活の時間に、個人で制作した新聞の発表会を行いました。内容は、長野県の観光地・食・農業・工業・地理など…実行委員会の生徒が絞り込んだ内容から、それぞれ興味をもったテーマを選びました。クロムブックや図書室の本を利用し、レイアウトを工夫しながら色とりどりの新聞になりました。3月4日には、クラスの代表者2名を選出し学年発表も行っています。皆、自信をもって堂々と発表する



姿に、とても成長を感じることができました。尚、新聞は2年生まで廊下に掲示する予定ですので、機会があれば、1年生のフロアをぜひご覧ください。(1年学年主任)

フラワーロスに着目 ~車椅子花壇の設置~

先日「TAHITI PROMOTION」というタヒチの広告や関連商品を扱う企業と本校の環境委員会により「車椅子花壇(プランター)」の設置を行いました。「フラワーロス」に着目し、業者から買い取ったロスになってしまう花を利用し、さまざまな活動を行っている取組に賛同したもので、車



椅子利用をしている人も花を楽しめるようなプランターが職員室前廊下に設置されています。環境委員会有志で花の水やりの管理を行い、フラワーロスの課題について知り、興味、関心を広げることが目的です。今回の花は、ホテル会場のイベントで一度だけ使われた花を無償でいただき、花壇として利用したものです。鮮やかな色とりどりの花は、そこにあるだけでも心を和ませてくれます。

News! 横浜市 R 連が主催する「三行詩コンクール」が今年 15 回目を迎えました。応募総数 1743 点の中から本校の生徒作品が横浜市 P 連会長賞を受賞し、「PTA よこはま」に掲載されました。

悲しい日うれしい日いろんな日に

同じドアを開ける

そのたびに同じ暖かい声で「あかえり」うん ただ今 1年4組 金子隼人さん作